

令和元年度 自己評価・学校関係者評価報告書

平成32年3月24日

学校法人岡田学園

エルアン幼稚園

相知エルアンこども園

1. 本園の教育目標と計画

健やか、自立、思いやりを基調に、安全・安心と元気いっぱいの教育・保育を基本とし、就学前教育の充実と個性づくりを積極的に支援することを目標としている。

教育計画は、①元気なあいさつ ②めざまし遊び、めばえ遊び ③素足教育・運動遊び ④英語遊び に取り組むことを主体としている。

2. 本年度の重点取り組み事項(テーマ)

「やる気と力を合わせ、共に育ちあう」

3. 評価項目及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
①	〔保育の計画性〕 教育目標等の理解、課程の編成など	2.9 C	・学年毎、担当毎の話し合い→週計画→振り返り→保育計画の流れが出来た。 ・計画の見直しの甘さ、時間のかけ方にもうひと工夫必要。
②	〔保育の在り方・対応〕 健康・安全への配慮、指導とかかわりなど	3.0 C	・健康、安全について積極的に発信し、意識付けをしていた。 ・もっと視野を広げて指導内容に変化を加えていく努力を。
③	〔保護者対応等〕 情報の発信(見える化)、マナーなど	3.1 C	・クラスター、玄関対応、保育参観等で可能な限りの発信を心がけた。 ・状況に応じた、周囲への伝達が不十分だった事もある。
④	〔地域とのかかわり〕 地域とのかかわり、小学校との連携など	3.3 C	・挨拶、感謝の気持ちを伝える事などを大切に、意識して行った。 ・一番近くの鏡山小学校との連携の不十分さを感じた。
⑤	〔テーマの設定〕 「やる気と力を合わせ、共に育ちあう」	3.8 B	・大人同士、子ども同士、大人と子どもと一緒に考え取り組む中で成長出来た。 ・子ども達が互いに励まし合う姿が目立つようになった。

〔評価〕 A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった

4. 総合的な評価結果

評価	理由
3.3点 C	「市内で唯一の幼稚園である事」を念頭に、テーマを意識しながら協力し合う事で、大人も子どもも共に育つ事が出来た。 報連相を徹底して職員間の情報共有を密にして育ちあう努力が必要。

〔評価〕 A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった

5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み内容(方法)
① 保育の充実	・計画、記録、反省を日々大切に。次の保育に生かす工夫をする。 ・「市内で唯一の幼稚園である事」を意識し、全職員で研究保育等でステップアップを目指す。(めざまし遊び、サイバードリーム等)
② 保育の見える化	・連絡帳、ぽっぽぽげっと、ハートフルミーティング等の取り組みに力を入れ保護者とのつながりを大切にする。 ・参観日、園行事の充実を図り、保護者の園生活の理解を深める機会を作る。
③ 地域との関わり	・地域との関わりを大切にして、園児にとって貴重な体験を取り込んだ行事の継続。 ・進学先が10余りの小学校である状況を踏まえ、連携の取り方等スムーズにいく方法を考える。

6. 学校関係者評価(保護者会役員のご意見)

・4.の総合的な評価結果のCは低すぎるし厳しすぎだと思う。現状に満足せず向上心を持って取り組んでもらえる事は有り難い。もっと自信を持って成果を認められるようになって欲しい。

・「市内で唯一の幼稚園」という事で独特の強みを生かした行事や、親参加型の参観日等の工夫された計画において「子ども達の為に」を第一に、園児・保護者に対して良く配慮されていて有り難かった。

・「みっくすじゅーす」「ぽっぽぽげっと」等の豊富な手書きメッセージや、行事毎の手作りプログラムやB.D会等、温かくとても楽しみにしている。

・サイバードリームの導入のおかげで、英語にストレス無く取り組んでいる事が有り難い。

・一人一人の意見をしっかり聞いて一緒に考えてくれる園だと思う。その為、連携や意思疎通が上手く出来ていると思う。

・急な変更やお知らせ等は、プリント配布に合わせて「はなまる連絡帳」をもっと活用した方が徹底するはず。

・役員になって、良かったと思う。楽しく出来た。